常磐毎日
発行所　平市田町75　常磐毎日新聞社　電話（代表）2104番　2105番

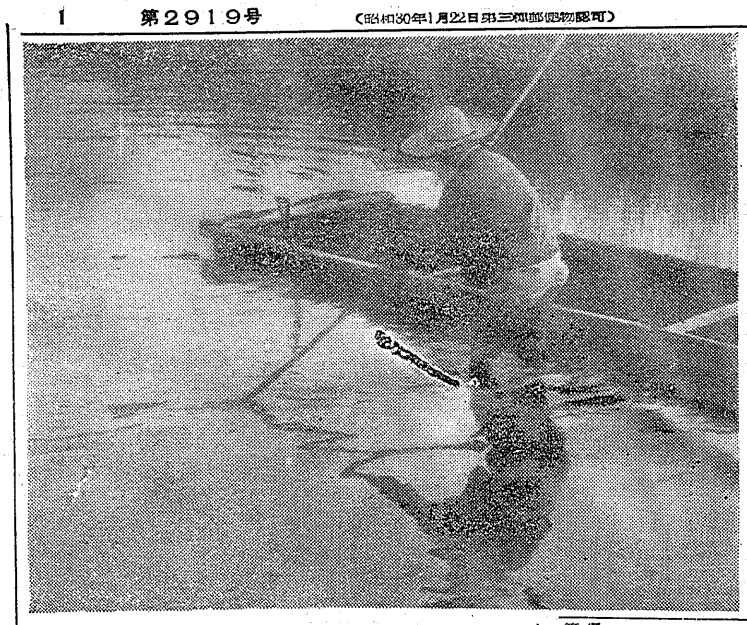
御婚礼調度家具　二アンカ　三七〇円より
中売特　コタツアワラ　三八〇円より
家具漆器　コタツ蒲団　四五〇円より
伊東家具店　平市　新川町　電話（平）二、四六四番

千二百年前（奈良朝時代）の土器発見

進んだ文化の跡

平市山崎地内　昔は大きな聚落だった

今から約千二百年前に作られたものとみられる須恵器、土師器などが多数平市山崎の付近で発掘された。この土器により同地一帯はその昔聚落として繁栄していたことが裏づけられ、関係者は近く大掛りな発掘を計画している。



【写真は出土器を見る柳沼氏（右）と長谷川教育長（右）】

大掛りな発掘で

更に分布状況など調査

出土地は山崎字小波園、馬目茂さん宅裏所有の田の中。昨年から耕作整理のため床上げを行っていたが、たまたま土器の破片が出てきたため馬目氏が市文化財保護委員会の柳沼勝穂氏に連絡した。柳沼氏は去る八日甲線北方約千メートルの現地で床下げ作業を行ったところ地下約二メートルの地点から原型のままである長頸ビン二、三枚一組と入っているサラを多数発掘したもの。

柳沼氏の調べによるとこの土器は今から約千二百余年前の奈良朝時代のもので、ビンは高さ三十センチ、一扇ツボ形式、ネズミ色の須恵器、サラは直径十七センチ、深さ五センチ、褐色の土師器でいずれも三枚一組となっている。とくにサラの場合はウルシにに似た黒い塗料が塗られてあるほか、ロクロが使用されている。また焼き方も千二、三百度という高度のもので、現在の陶器と類似している。土器のほかに周囲に一間四方の竪穴があるが、これは土器などを焼いたカマらしい。この地区一帯はさきにも弥生や土器の破片などが多数発見されているが、このように土器が数に囲まれているということは住民が多数聚落を営んで居住していたという説の裏づけとなることから、柳沼氏はさらに本格的な発掘を行い、聚落の分布状況などを調べることになっている。

柳沼氏の話　「発掘した土器はいずれも原型そのままで、非常に立派なもの丈間にも出土しているが、これらを総合すると小茶園一帯は聚落と考えていたのではないかと見られる。今後さらに調査してみたい」

木炭は伸び悩み状態

木炭は冬場の需要期を迎えながら生産、輸出ともに伸びなやみにある。平炭鋼事務所がまとめたところによると管内の十二月生産量は五万五百俵（一俵当り十五キロ）で前年同期よりも百俵余り下回っている。また同月の輸出も六千俵で前年同期に比べ一千俵の減少である。これは石油や電気器具の進出に押されるものとみられ一月も十万三千俵の生産目標をたててはいるが数千俵を下回るのではないかと悲観的な見方をしている。

内郷市教委会　内郷市の教育委員会は十四日開き、三十五年度予算などについて協議する。

球根の人工越年

神谷農場で画期的な試み

平市神谷にある県園芸試験場（白坂僧二場長）では低温貯蔵を計画し、野菜和や球根を人工越年させ、一年に二度咲く花の場合は三回以上も咲かせるという人工で四季を変える園芸栽培上の革命的な方法を行うことになった。

白坂場長の話　「スイスチューリップは四十日くらい低温貯蔵に入れておいて出すと苗を出し、少なくとも年に三度の花が咲かせることができる。野菜は値の張つたときに市場に出すというコントロールができ、園芸農家にもちろん一般農家にもぜひ普及させたい」

寄付集めヤミ金融

友情を食い物にした男

内郷署は昨年五月ごろから日屈四志が友情をこめてつくった〝光の唄〟を全国に紹介しようと広く会員などを募集してきた、光の会々長内郷市宮町金坂一〇、管野保三こと近くヤミ金融、そら物被害の疑いで逮捕する。

現在までの情報によると管野は日屈に通いながら昨年五月ごろ「われ貧しい人たちでつくった光の唄を全国に紹介して価値を広めよう」と沼田市長など有志から寄付をあつめて光の会の事務所をつくることになった。このため市内の日屈人夫約千数人をあつめて事務所通りにあつた他、失対事務所のトラックを囲つて酒野方面からコンクリートの土台を運ぶなどをした。

ところが出来あがつた建物を利用して割賦購入商をはじめてまつた。それほかりでなく手伝つた人たには労賃もくれないのでおこつた人夫たちが、内郷署に訴えたもの。

昨年暮までに古物商価買入れという大きな看板をかかげて店を開き古物を月賦で他人に買わせ期間中に金額をかせかなかつた者にはそれを返したり、またなく人をあつめて事務所通りにあつては品物を高く売つてしまうという許可なしのヤミ金融をしている。また第伍遍上兵隊で少年たちが盗んできた鉄くずなどを盗品と知つて買入れており、日屈の親分ぶりをみせて生活に困つて失対手帳がもらえなかつた人たちも管野に二千円を渡せばすぐもらうことができるという詐欺もある。

鈴木失対事務所長の話　「うちのラツクをもつかつて家を建てたという話はきいておりません、当時内郷担当のものが応動したのでわかりません管野が容疑あつめをしていたことは知つておりません」

石炭離転者援護協会

平支部を結成

労働省と通産省で組織されている炭鉱離職者臨時措置法に基づく石炭離職者援護協会平支部が近く結成される。東京関係では東京に本部を設け平市の石炭会館内に支部を設けて職員約八人をおいて炭鉱の休廃山や企業整備により離職した人達が再就職できるようにするもので主な取扱い内容は❶常磐地区から他地区に移転する場合の賃金支給❷職業訓練を受けるものの手当の支給❸訓練を受ける人たちの宿舎の設置❹事業主に対する離職者への宿舎の設置❺知識と技能の修得❻求職のための職安への連絡❼生活資金の借り入れのあっせん❽生活指導などである。

三和村議選

29氏の争いか

三和村議選はきょう午後五時で立候補の届出を締切るが、十二日は午後から一人、また十二日も朝中に一人の届出があり、これで初日に届出た人たちで二十七人が立候補し、ウワサの候補はほとんど出そろった感じで、このまま投票に入る公算が強い。なお十二日午まえの立候補者は次の通り。

阿部　力太（こ）　無新　農商
松崎与三郎　無新　農商

鉱害対策など審議

県石城事務所では十一日午前、管内の炭鉱関係市町村係りを集めて鉱害対策調査打合せ会を行なった。

昨年十二月で管内の鉱害状況の調査を終了したため、調査官と農林省の協力で本格調査をはじめ、早急にはつきりした被害数量把握などを明かにして鉱害賠償問題と取組む事になるため❶被害届込み漏の有無地点を明かにする❷鉱区、租鉱権の実態❸市町村の地方の鉱害に対する態度などを調査する。

鉱害賠償の結果明かにされた石城地方の鉱害に対する見込みよりもなり少ない、ボウ大な被害額になるといわれる。

このため県側では炭鉱側との関係もあつて被害数、賠償、金額については明かにしておらない。

春の異動対策

校長教育長会

県教宏石城出張所では十九日ころ管内の教育長、学校長会議を開いて春の人事異動について協議するため各地方で異動の対象となる教員の把握と県の基本方針を決めるため十一日から三日間の予定で教育庁管理課長を始め各出張所長を集めて会議を開くことになった。

今回の異動は昨年の出張所の人員整理の後だけに大きな異動は避けるが方針のようだが、今春は中学校に通学する生徒数が増え、このため中学教員数が相当不足するため昨年、中学校から小学校へ移つた教員をまた中学校に引きもどすことになるわけで、この分だけでもかなりの規模になるもようである。

大勢再建に一致

使途不明からむ平農協

使途不明金額三百万円を出した内紛を続ける平市平鎮の市農協（木田源六組合長）では十日の農協役員、部落代表会議に引き続き十一日は役員会を開いて協議した結果、使途不明金にかかわる紛争は内紛をたくらんだ一部幹部のデッチあげであると釈明、全役職員をあげて再建に乗り出すことになつた。

十日の農協役員を部落代表者会議には約五十人が集まり、部落代表者はどのような全額回収を起きようとも組合運営は続けるべきで、全員をあげて再建することを確認、さらに十一日の役員会では理事は役員が全責任をとう

女白浪捕る

磐城警察は十一日午後四時ごろ、同市神島町バー〝リリツク〟こと佐藤ツナさん（三〇）を窃盗容疑で逮捕した。

三人は昨年八月山谷方少年院を出所してから各地を転転、去る十二月一日から同バーに住みこんだものであるが、去る十二月二十日同市鉛引場自鳥医院で診察に来ていた前田京子さんの財布ボーバー（一万五千円相当）ショール（五百円相当）を盗んだ容疑。

春はそこまで

川炭引く手にも力こもる

ここ数日来は小春日和のような暖かい毎日で、春もそこまでといつた感じだ。とくに川水につかつて泥炭を採取する人たちの掛りにはもう春の息吹きがある。

○…内郷市御厩地内を流れる新川町には上、下流あわせて数隻の小舟が浮び、この舟を操つながら河底から泥炭を採取する人たちが、せつせと働く姿がみられる。上流の湯泥場から流れてきた粉炭を金網を張つた

〝ジヨレン〟を大きく傾けて水面に輪をえがきながら引き寄せると砂まじりの黒ダイヤがどつさり入つてくる。これを一カ所に集めて仲買人に渡し、仲買人から製紙工場に渡されるわけだが、大の男が一日働くと約一トンは採取でき、日当として四五百円の稼ぎになるとあつて冷たい川水も忘れてしまいそうだ。

○…ことに新川は炭鉱の坑内の温水が排出されるとあつて湯舟につかつているような生活さ。それに窓辺い小川の水もぬるみ、まさに〝わが世の春〟といつたところ。（写真＝水の面に影と輪をえがきながら泥炭採取する人の姿に春の息吹きがひしひしと感つてくる）

毛糸
貴女のセンスを生かし贈つて喜ばれるプレゼント用品を沢山揃えました
ハシモトヤ糸店　平市銀座　TEL4315・4316

農業計画の促進も協議

石城地方二農業改良普及員会議

石城地方二農業改良普及員会議は十一日、県石城平駐在所会議室に開き❶わが家の農業計画作成指導❷三十四年度営農実態調査❸三十五年度営農振興対策資金構設置調査などを協議した。

天気予報

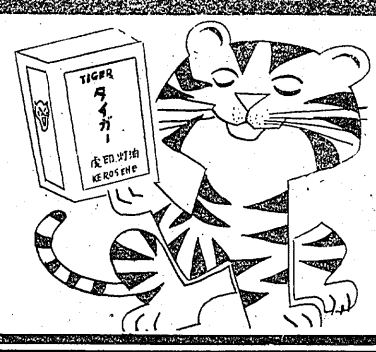
『今晩』北西の風やや強く、晴れたり曇ったり
『明日』北よりの風晴れから次第に曇りつくる
『海上』今晩風波やや高い、明日風波ともやや後次第にやむ

貴女のセンスを生かし贈つて喜ばれる
毛糸
プレゼント用品を沢山揃えました
ハシモトヤ糸店　平市銀座　TEL4315・4316

急告
最近平近辺に於いて当社製実案第438053号大黒保温風呂釜の類似品を製作販売している事実を発見致しました。特許品は特許法によりその模ほう品製作販売に対しては厳重なる処置を受けることになつております。大黒保温風呂釜は当社で一手に製作致しておりますと共に販売に当つては品質、性能共に十分責任をもつていますのでもしその模本事実をお知りになつた方はぜひ御一報下さいます様御願い申し上げます。
（なお御通知の折には御礼をさし上げます）
大黒保温風呂釜製造本舗
合資会社　渡辺工業所
平市正月町19ノ3　TEL（平）4583番

石炭コークス
※力の強い　火持の長い　カスの少い
徳用石炭
※電話（代）二一三七番へ一俵よりお届けいたします
平市田町　常磐炭礦福島県販売株式会社

内科　外科
金成医院
平市鎧田町　電二八二六

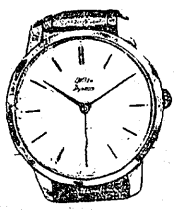
シーズンオフの無いモーターオイル　モービロイル・スペシャル
平市二丁目　電5494
隅田川商事株式会社


☆エンジンを清浄に保つ
☆エンジンが永持する
☆経済的　☆馬力を増す
☆四季を通じてどこでも使える

ニュータイラサービス・ステーション
内郷市御台桜立町　TEL（平）3927

トンボ釣ろうか鰹を釣ろうか　藤越　平市
金華山の沖は今トンボ漁（ビン長まぐろ）の全盛ですがそれにまじつて三貫匁もある大ガツオが続々上り盛漁のお客様を驚かせました
○カツオ　百匁　十四円位
○〃　（刺身）一舟　四〇円
水曜サービス　一階（食料品）　豚並肉百匁三七円
二階（衣料品）綿毛モヘヤショール六百円
四階（食堂）　特製チヤーハン七〇円

結婚式場　一般宴会場
二、三人様から一五〇人
皆さまの御予算に応じます
電二四七二　皆さまの平安クラブ

新しい　セーコーの時計
美しい　セーコーの時計
正確な　セーコーの時計

御用命は　山崎時計店　平市五丁目　電2991

社団法人　平医師会　附属
第9回　入学生募集
◆試験日　四月上旬
◆願書締切　三月末日
歴史と伝統を誇る　厚生省指定・福島県公認（募集人員一〇〇名）
平高等理容美容学院
平市田町二四　電4205
◉入学案内用紙は当校にあります

福島県公認（募集人員六十名）
平准看護婦学校
平市南町　電2807
★入学案内用紙は当校にあります

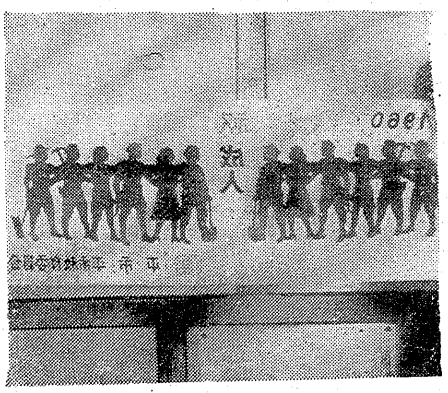
打身・神経痛・ぢ　婦人病・中風の名湯
電話一つでサービスカーがお迎えに参上致します
静養には快適
地獄の湯
磐城市江名　電375

信厚院　御送の際は御多忙中にも拘わらず遠路御々御会葬下され且御鄭重なる御香奠を賜り御厚情誠に有難く厚く御礼申上げます
奥は一々拝趨の上御礼申上べきところ略儀乍ら紙上を以つて御礼申上げます。
昭和三十五年一月十二日
平市四丁目二五
株式会社　丸萬家具店
喪主　根木春三
親族代表　根本光義
社員一同

入場昨年上廻る

お正月映画五万五千人収容

平税務署間税課では昨年十二月三十日から今年一月五日までの、いわゆるお正月期間中に延八十三人の課員を動員して平市内八館の興行成績を調べていたが、この期間の総体では前年同期に比べ入場人員、料金ともに上回っていたが鰻れの三十、三十一日と二日、五日ともに前年同期を下回り、結局大入り満員だった元日と四日の二日だけであった。それによると総体では五万五千二百六十人が入場し、売上げ金は四百十五万四千余円で前年同期比では入場人員で二%、料金では一%とそれぞれ上回る成績だった。しかし前年同期よりも上回っていたのは元日と四日の二日間だけで他の五日間は大きく下回る成績であった。まず元日は二万八百十四人が入場、九十万三千余円の売上げで入員で一四%、料金は一六%と前年同期を上回っていた。また四日は元日より若干下回っているが八千九百四十人が入場、五%の増加となっている。他は前年に比べ八七%から九九%であった。なお入出は例年より若干上回り、人気芸組は邦画で「鉄火縞の風」「おヤエの初恋先生」「東京の迷路」、洋画では「ワーロック」「類猿人ターザン」とみている。



【写真は平市の成人記念手拭】

勤労の喜び表徴

平成人に記念の手拭

平市教育委員会では十五日行う成人式で記念品として贈る手拭を作成した。手拭は平三小図書部数ゆの図絵によるもので、豊工旅館の成人男女がスクラムを組み、勤労に喜びを感じているところを表わした立派なもの。

なお、成人者は約千二百人で、式後東北大学教授成瀬政男氏が「後世恐るべし」と題する記念講演をするほか、三小の器楽合奏、いわき民謡会の民謡、平民G混声合唱団の合唱などがある。

煙突のつまらぬのが不思議

四億円が煙りに

驚くべき煙草の消費高

寒売社平出張所では、昨年四月から十二月まで九カ月間の管内たばこ売上げ実績を調べていたが、この売上げとまとめた。九カ月の売上げは二億三百三十八万六千本、代金総額四億一千六百二万七千円で、前年同期にくらべて本数は九九・二%、代金は一〇〇・六%を示した。とくに新生の発行きはものすごい一億一千八百八十二万本で、断然トツを示し、いこいの三千四百八十五万九千本、ピースの千三百八十一万四千本、バットの一千四十万七千本などが目立っていた。

なお十二月は二千五百六十二万七千本、五千三百二十五万九千円で目標に対し本数で九九%、代金で九八・九%だった。一月の目標は本数二千三百七十一万本、代金四千八百二十四万円となっている。四月から十二月までの実績次のとおり。（単位万本）

▽あさひ＝八〇・六▽ホープ＝一五・〇▽ピース＝一、三八一▽光＝二五二・七▽いこい＝三、四八五・九・バール＝一一九・七▽しんせい＝二、八八二・〇▽バット＝一、〇六六・六▽みどり＝一、〇四〇・七▽きぼう＝三四・五▽みのり＝五九〇・五

双葉郡下一斉収入役会

十三日午前十時から双葉郡内収入役会は県郡務所に開く

双葉町村長の新年会

双葉郡町村長会新年例会は十六日午前十時から開く

磐女高一月の行事

磐女校の今月の行事は次の通りである。

▼十一日＝二年国語宿題テスト（三年）社、理、地区生活指導連盟理事会▼十八日PTA生活相談部委▼十九日職員会議▼二十日能楽教室▼二十二日クラブ活動▼二十六日職員会議▼二十九日生徒会立会演説会▼月末大掃除、三年生奥入試▼一月一日＝二年国語宿題テスト（三年）社、理、地区生活指導連盟理事会▼十三日進学模試（二、三年）英、数、国▼十四日同

平一小の一月行事

平第一小学校の一月行事日程が次の通り決定した。

▽十一日職員会、発育測定（一五年）▽十二日発育測定（二、六年）▽十三日発育測定（三、四年）▽十四日冬休み作品展、視聴覚教育研究会（合戸小）▽十六日PTA参観日、保健統計委員会▽十八日保健教育各部会▽二十日学校保健調査部会▽二十二日衣服研究授業（四ニ）▽三十日避難訓練

重大な欠かんはない

財政指導結果

県では昨年十一月から市町村の財政指導を行なっていたが、石城郡務所が行なった遠野町など管内の七カ町村については次のような結果であった。

【平・市】
◎平　館　十四日迄　電三四四
◎平映東宝　十四日迄　電六六六
◎世界館　十四日迄　電三六六
◎東映劇場　十四日迄　電三五五
◎ひかり座　最後の戦艦キリマンジャロの決斗　十八日迄　電三六六

【三阪市】
◎三阪館　勝負師と恋人　十四日迄
◎銀本座　銀座の柴に復讐朱雀門決斗　十四日迄
◎常磐座　七色仮面空飛ぶ魔女　十四日迄
◎菊多館　消えた紳士あの女を探せ　十四日迄
◎中央館　愛なき男われらの時代　十三日迄
◎福田館　代診日記　十四日迄
◎滝本座　白か黒か　十四日迄
◎東宝　今日もまた　十一日迄
◎国際劇場　赤い河の決闘　十三日迄

【勿来市】
◎菊多館　消えた紳士あの女を探せ　十四日迄
◎中央館　愛なき男われらの時代　硫黄島　十三日迄
◎福田館　空飛ぶ部隊　十四日迄

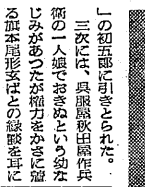
【四倉】
◎滝本座　嬰れん坊森の石松　今日もまた　十四日迄
◎東宝　今日も又かくてありなん　嬰れん坊森の石松　十一日迄
◎国際劇場　嬰れ者　赤い河の決闘　十三日迄

町の評判学生さん

東京から新聞配達に

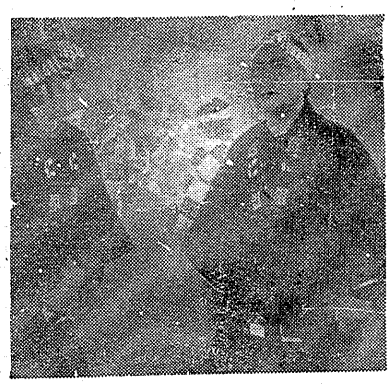
大学に入学以来三カ年の間、夏休みと冬休みを故郷で新聞配達をしてその金を学資に当てるという苦学が町の評判となっている。この青年は来る十五日で成人になるが、生れは四倉町鹿川大工長谷川光弥さん金二の長男一郎君(二〇)＝東京都新宿区国学院大学三生＝で四倉町出身の新聞店と同本店新聞店泊りがけで往朝四時に起床して磐城セメント前近と戸田部落の七十戸に新聞を配達しているもので、大学に入学すると同時に少しでも学資をと手伝いに励んでいる。一郎君は四倉町で小学校、中学校を四倉でおくり高校は勝高を経て大学に入学した真面目な青年で父親の仕事の都合で東京の錦田に現在は住んでいるが、休みになると必ず四倉に来るという。この感心な青年は町民の話題の的となっており〝今時珍しい大学生〟だと評判である。

【写真は感心な長谷川君】



花吹雪一番纏

野狐三次のさっそう篇



物語＝男が好くて喧嘩好き、大工稼業の鳶れん坊三次は、くれた世根でたった一人の母親を泣かせ、死んだ親父宗七のよしみをもって町火消「に組」の五郎に引きとられた。

三次には、呉服屋秋田屋作衛の一人娘でおきぬという幼なじみがあったが相力をかさに寵る加本屋形ぎはとの縁談を耳にした矢先、加本火消しの計画的なユスリをあばいて大立回り。だが、屋形ついきの関取相馬山と添箱相手どうでは勝味がない。

その夜、袋だたきにあって「に組」にかつぎ込まれた三次は初五郎から意外なことを聞かされた。

三次は、吉原けたちかけと大相撲を前にひかえた夜、「に組」ひいきの両国関と、三次の幼友達で遊び人新吉の二人が、赤網組に因縁をつけられ浅草ケ原で大喧嘩となる。

一度は腰気を昏った三次も、「に組」の初五郎にせかされ浅草ケ原に向い友人二人を救い出す。

明けて福綱期実宿五郎の激励を受けた両国関は、早きよう左腕じ手にもひるまず、見事相馬山を降したが、その時市中で火の手が上る。

物語

東映　中上映

大谷石

井上　平五　電二〇六六

冬の郷愁

すき焼　よせなべ

急募　寿司の　江戸川

お客さん　女中さん　お下働き　女中さん

紅小路店　才槌小路店
電2727・4845　電4846・3021

不動産売買・仲介評価貸家斡旋

公認　平宅地建物取引所

平市才槌小路磐町角　色川材木店内　電二三六一番

ふとんのスズキ

平市新川町電話二四二二

いつも健康で安眠のできますよう！
ふとんの手入れ
◇テンワ二四二二にすぐお伺いいたします
◇お仕立は熟練の技術で承ります

六段羊羹

物名　平凡

福島県主菓品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されましたこれ偏に各位の御引立の賜と御礼申上げます

六段本舗　平凡　電話2509　平駅前

常に良い仕事をしたいと念願して居ります

アドバルーンは　照都広告

平市磐根町二ノ一三　電話（平）四一九一

ふくみたる酒の匂のおのずから独り匂えるわが心かも（牧水）

簡単に仕込んだ酒が充分成熟して、秋口から冬にかけて吉酒として出回ります。皆にこれを「冷やおろし」といって酒通がいちばん喜ぶ季節でもあります。

御家庭の晩酌に　磐鷹　をどうぞ!!

新春に贈る！　世界最高の水準を誇る

HM　ホンダのオートバイ　発売！

ベンリイ号　125CC
ホンダ号　150CC
ドリーム号　スーパーカブ号

本田技研福島県浜通代理店
東部産業株式会社
ホンダモーター部
モーター部　平市田町24　TEL 4815 4816
農機部
自動車部　急募　時約1名　セールスマン　希望者は御連絡下さい

昭和35年　1960年

NHK第1　ラジオ福島

【今晩】

6・00 子供ニュース
40 スポーツ便り
7・15 録音ニュース
30 話の泉
8・00 ゼンマイ社長
民謡をたずねて
9・00 今日のニュースから
30 日本さまざま
10・10 夢を呼ぶ歌
40 風流歌草紙
11・00 ニュース
40 世界をつなぐ

6・10 チヨコラの童話
30 フクちゃん
7・15 録音ニュース
30 そのうちおと
8・00 演芸名人クラブ
30 俺は勝吉郎
9・00 スターと歌えば
30 ラジオ寄席
10・05 連続浪曲
30 夜の調べ
11・00 幾形平次捕物百話
25 ミソドナイトコンサート

↓　【明朝】　↓

5・05 妙法の仏心
30 あの道こえて
6・15 村の広場
40 爪と健康
7・20 県民の時間
40 朝の訪問
8・05 名曲をたずねて
30 おはようトコちゃん
9・10 主婦日記
35 メロデーにのせて

5・05 朝の数奏
30 農家の皆さんへ
6・15 ミュージツク
30 郷土の小さな物語
7・15 朝の広間
30 スーパーメロデイー
8・25 名店案内
55 フランキー占い
9・00 陽気な山彦さん
30 思い出のメロデイー

NHK　テレビ

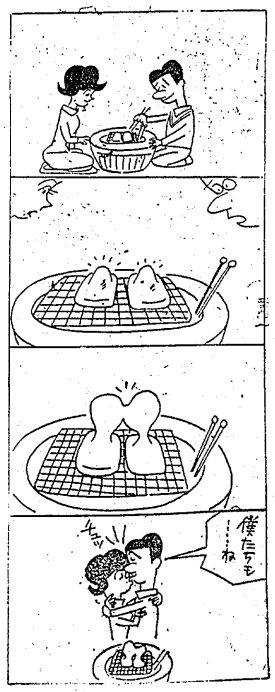
【今晩】

6・00 スクラビー君の宝さがし
15 びっくり百科
7・15 バス通り裏
30 ゼスチヤー
8・00 黄金の椅子
30 お笑い三人組

カメラは田中

モクさん

337



大映　東映　新東宝　洋画　四倉国際劇場

代表者　橋本万蔵　電　二四六

四倉町商工会

会長　新妻常吉
専務　佐藤国之助

四倉水名立替所

所長　鈴木常松
運営委員長　吉田正

四倉高等学校PTA

会長　佐藤偵司

四倉高等学校

校長　半沢富雄

四倉町立　四倉幼稚園

園長　草野仁

四倉水産加工業協同組合

組合長理事　長谷川慎二郎

四倉機船底曳網　秋刀魚棒受網漁業協同組合

組合長理事　鈴木常松
専務理事　武文雄

上醤油　最味噌　渡金醤油店

合資会社
代表者　渡辺貴一

四倉町農業協同組合

組合長理事　鈴木賢二
四倉町新町　電（四倉）一三六

協同組合　四倉専門店会

理事長　寺岡章
四倉町仲町　電（四倉）四三八

磐城セメント　磐城ビューム管　各種板ガラス瓦　セメント瓦　販売

四倉製粉工場

本多豊
四倉町本町　電一五三

東北産業株式会社

取締役社長　吉田キク
常務取締役　吉田誠
四倉町二丁目一四　電（四倉）二一二

四倉町農業協同組合

組合長理事　鈴木賢二
四倉町新町　電（四倉）一三六

渡金醤油店

上醤油合資会社
最味噌
代表者　渡辺貴一

四倉機船底曳網　秋刀魚棒受網漁業協同組合

組合長理事　鈴木常松
専務理事　武文雄

四倉町立　四倉幼稚園

四倉町立
園長　草野仁

四倉高等学校PTA

会長　佐藤偵司

四倉高等学校

校長　半沢富雄

四倉町商工会

会長　新妻常吉
専務　佐藤国之助

四倉水名立替所

所長　鈴木常松
運営委員長　吉田正

四倉国際劇場

代表者　橋本万蔵　電　二四六

大映　東映　新東宝　洋画

大日本炭鉱直売　久世商事株式会社

社長　中根昇

店　勿来市勿来駅前　電（勿）一七一
営業所　勿来市勿来駅前　電（勿）二五
〃　平市四丁目　電（平）五三一九
〃　磐城市湯本人　電（磐城）七八五

呉羽興業株式会社

取締役社長　藤ノ木正雄
勿来市錦町字落合一六

有限会社　平和商会

社長　合津定之
勿来市植田町　電四六

勿来市議会議員　小野塚量

勿来市植田町　電四七

勿来営業所

横田定好
横田好毅
勿来市勿関田町　電（勿）一四

吉野材木店

吉野幾重
勿来市植田佐糠町　電二九ノ申　二九ノ乙

錦興業株式会社

社長　佐久間清一
勿来市錦町　電（植）三四六、五六六

植田専門店会　協同組合

理事長　安島利環
勿来市植田町本町　電三五一

植田町商工会

会長　小川信夫
勿来市植田町　電三五二

企　升田屋呉服店

赤津邦三郎
勿来市植田町　町通り　電（勿）一

樋田建設株式会社

社長　樋田清
勿来市植田町　電四六五

江名町機船底曳網漁業協同組合

組合長理事　金成文平
勿来市植田町本町　電三五一

株式会社　関彰商店泉支店

支店長　中島勇
磐城市泉駅前

江名郵便局

局長　中田善一
植田東映

菊多館

支配人　酒出信男
勿来市植田町　電七七

常設映画館　うえた館　中央館

山際丑太郎
勿来市植田駅前　電五三七